

令和2年度 みどり市 新型コロナウイルス感染症対応事業 実施状況及び効果検証

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A (単位:円)				実施内容	事業成果
							総事業費 (R2実績額)	B 国庫補助額	C コロナ交付金充 当額	D その他		
1	単	小規模事業者感染症対策協力事業	商工課	①新型コロナウイルス感染症の拡大により厳しい経営環境に置かれながらも感染拡大防止に協力いただいている小規模事業者(消毒液や飛沫防止シートの設置などを実施)に対して協力を支給し、支援する。 ②協力金、事務費 ③小規模事業者	R2.5	R2.10	67,460,698		67,460,000	0	新型コロナウイルス感染症の拡大により、国の緊急事態宣言が県内に発令され、厳しい経営環境に置かれながらも感染拡大防止策を講じている市内事業者を支援したものの。 ・対象:常時使用する従業員数が5人以下の事業所を営む事業者 (法人)市内に事業所があり、法人市民税の申告をしている事業所 (個人事業主)市内に住所を有し、引き続き居住する人 ・想定事業所:1,500件 ・協力金:50,000円/1事業者 ・受付期間:令和2年5月27日～9月30日	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営環境にありながらも感染拡大の防止措置を講じ、事業継続に取り組んだ事業者の支援につながった。 ・申請件数:1,395件 ・交付件数:1,342件 ・不交付件数:53件 ・交付金額:67,100千円
2	単	医療・福祉施設従事者応援事業	介護高齢課	①新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、事業の継続を支えている医療、介護、障害、保育(学童含む)施設の従事者へ応援金を給付する。 ②応援金、事務費 ③医療、介護、障害、保育(学童含む)施設の従事者	R2.6	R2.10	14,928,052		14,920,000	0	新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、市民に必要な医療・福祉サービスを継続して支えていただいている現場従事者の方々に感謝の気持ちを表し、応援金(5,000円)を給付した。	医療・福祉サービス従事者のモチベーション維持に寄与した。 ・支給人数 2,944人 (内訳)医療 1,095人 介護 1,124人 障害 299人 児童 426人
3	単	公共的空間安全・安心確保事業	財政課	①公共施設での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するために必要な消毒液等の物品を購入する。 ②庁舎等用蓋付ゴミ箱、庁舎等用次亜塩素酸水噴霧器、ハンディ型サーマルカメラ、非接触型体温計、窓口・執務室必需品 ・ビニール手袋、消耗品費、備品購入費 ③-	R2.4	R3.3	3,179,997		3,150,000	0	消毒液やペーパータオルなどを購入し、定期的な消毒を実施した。 感染対策として、蓋付きゴミ箱及び次亜塩素酸水噴霧器を設置した。	対象施設での新型コロナウイルス感染を防ぐことができた。
			健康管理課								新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公共施設に必要な非接触型体温計等の物品を購入した。	来庁者、来館者に対し、発熱者の検知を行うことができた。 ・非接触型体温計 65個 577,328円 ・サーマルカメラ 250,000円×3個×1.1=825,000円 ・音声アナウンス機器 14,220円×15個×1.1=234,630円
			教育総務課								教育施設内の新型コロナウイルス感染症の対応策として、アルコール消毒液、使い捨てマスク、ペーパータオル、ビニール手袋、ポリ袋を購入し、感染拡大防止を図った。	アルコール消毒液等を購入し使用したことで、教育施設内で新型コロナウイルスによる感染を防ぐことができた。 アルコール消毒液 184,510円 使い捨てマスク 14,300円 ペーパータオル 5,940円 ビニール手袋 7,920円 ポリ袋 1,716円
			社会教育課								消毒用のアルコールをはじめ消耗品類を購入し、市内社会教育施設に配布した。	各施設において、施設利用後の消毒作業を行うことができた。 10節 需用費 364,574円
4	単	子育て世帯支援金給付事業	こども課	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、子育て世帯が抱える様々な負担に対して支援金を給付し、子育て世帯の生活を応援する。 ②支援金 ③令和2年4月分の児童手当支給対象世帯	R2.5	R2.10	63,940,000		63,940,000	0	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、児童手当を受給する世帯を対象に、市単独事業として「子育て世帯支援金」を緊急的に支給した。	子育て世帯が抱える様々な負担に対して支援金を支給することで、子育て世帯の生活が応援できた。 実績:児童1人あたり1万円×6,394人 =63,940,000円
5	単	学校情報整備管理運営事業	学校教育課	①- ②家庭にインターネット環境がない児童生徒を対象に貸し出すタブレット端末の設定変更に関する経費(設定変更委託料) ③インターネット環境がない児童生徒	R2.5	R2.9	745,800		740,000	0	新型コロナウイルス感染拡大による小中学校の休校に伴い、家庭学習の充実を図るため、タブレットのシステム設定変更を行った。	インターネット回線の無い家庭や情報端末を所有していない家庭の児童生徒に、各学校に配置されているタブレットを貸し出し、家庭学習の平等性及び充実が図れた。 タブレット整備台数 446台 貸出した台数 417台(約93%) 設定変更業務委託料 745,800円

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A (単位:円)				実施内容	事業成果
							総事業費 (R2実績額)	国庫補助額	C コロナ交付金充 当額	D その他		
6	単	指定管理施設運営支援補助事業	観光課	①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、指定管理者により管理運営を行っている市有施設に対して休業要請を行い、このことに伴う休業期間中の施設運営に対して支援を講じる。 (1)休業手当分 円滑な営業再開に向けて、現状の雇用を確保する必要があるため、指定管理者が支払う休業手当と雇用調整助成金の差額分を補助 (2)施設管理経費分 休業期間中に必要な施設の管理経費を全額補助 ②指定管理施設運営支援補助金 ③指定管理者(小平の里)	R2.5	R3.3	5,938,812		5,900,000	0	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、市が休業要請した施設の指定管理者に対し休業中に必要な施設の維持管理費を直接補助したものの。 補助率:施設維持管理費:休業中の施設維持管理費の全額 ※施設維持管理費:水道光熱費、通信費、保険料、環境衛生費、公園管理委託料、安全対策費等 ※(1)当初、休業手当(人件費)に対しても補助を想定していたが、国の雇用調整助成金が10割補助となったため、市からの補助は(2)施設維持管理費のみとなったもの。	市の休業要請に対する施設運営管理補助を行い、指定管理施設の安定的な運営に繋げることができた。
			観光課	③指定管理者(サンレイク草木)							新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、市が休業要請した施設の指定管理者に対し休業中に必要な施設の維持管理費を直接補助したものの。 補助対象経費:施設維持管理に係る経費 人件費(国の雇用調整助成金との差額)	市の休業要請に対する施設運営管理補助を行い、指定管理施設の安定的な運営に繋げることができた。
			東市民生活課	③指定管理者(沢入地区キャンプ場)							新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市からの休業要請により休業した期間に係る施設運営の経費を補助金として支出。 ・指定管理施設運営支援補助金673,397円 ・休業期間:令和2年4月13日～令和2年5月31日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市からの休業要請に応じて49日間休業した。その間に生じた維持管理費を補助金として支出し、運営を支援した。 ・指定管理施設運営支援補助金673,397円 ・休業期間:令和2年4月13日～令和2年5月31日
			農林課	③指定管理者(東町農産物直売所)							新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市からの要請により休業した期間に係る施設運営の経費を補助。 【指定管理施設運営支援補助金10,098円】 ・水道料金 1,115円 ・電気料金 4,865円 ・電話料金 4,118円	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市からの休業要請に応じて41日間休業した。その間に生じた固定費等を補助金として支出。人件費については、国の雇用調整助成金で全額支給されたため、休業期間中の光熱水費等が対象。 【指定管理施設運営支援補助金10,098円】 ・水道料金 1,115円 ・電気料金 4,865円 ・電話料金 4,118円
			農林課	③指定管理者(浅原体験村)							新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市からの要請により休業した期間に係る施設運営の経費を補助。 【指定管理施設運営支援補助金416,428円】 ・光熱水費 88,708円 ・賃借料 175,738円 ・公租公課 8,102円 ・雑費 37,002円 ・人件費 106,878円(雇用調整助成金非該当分)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市からの休業要請に応じて41日間休業した。その間に生じた固定費等を補助金として支出。 【指定管理施設運営支援補助金416,428円】 ・光熱水費 88,708円 ・賃借料 175,738円 ・公租公課 8,102円 ・雑費 37,002円 ・人件費 106,878円(雇用調整助成金非該当分)
7	単	必需物品供給事業(次亜塩素酸水配付)	財政課	①感染症対策のため、除菌効果のある次亜塩素酸水の生成装置を設置し、必要とする市民への配付を行うもの ②次亜塩素酸水生成器、次亜塩素酸水生成液、運搬容器 ③-	R2.5	R2.5	736,508		700,000	0	次亜塩素酸水生成装置を購入し、生成した次亜塩素酸水を市民等へ配付した。	多くの市民等に次亜塩素酸水を配付することができた(R2年度の1日当たりの平均配布者数約30人)。
8	単	必需物品供給事業(保育所等マスク配布)	健康管理課	①感染症予防のため、保育所等に布製マスクを配布する ②マスク購入費 ③園児、妊産婦、児童等	R2.4	R2.4	1,842,500		1,840,000	0	新型コロナウイルス感染症予防のため、保育所等に布製マスクを配布した。 ・中学生 250円×1,500枚×1.1=412,500円 ・小中学校、保育園等 160円×1,200枚×1.1=211,200円 ・保育園、幼稚園、小学生 250円×4,080枚×1.1=1,122,000円 ・妊産婦 160円×550枚×1.1=96,800円	マスク確保が困難な中、感染予防対策として保育園、幼稚園、小中学校の子どもや妊産婦にマスクを配布することができた。
9	単	必需物品供給事業(75歳以上マスク配布)	健康管理課	①感染症予防のため、75歳以上の市民に布製マスクを配布する ②マスク購入費、配布用宛名ラベル、配布郵送 ③75歳以上の市民	R2.5	R2.5	3,537,478		3,530,000	0	新型コロナウイルス感染症予防のため、75歳以上の市民に布製マスクを配布した。 ・布製マスク 165円×6,700枚×1.1=1,216,050円 ・布製マスク 205円×7,700枚×1.1=1,736,350円 ・宛名ラベル 7,500円×1箱×1.1=8,250円 ・郵送料 84円×6,867通=576,828円	マスク確保が困難な中、感染リスクの高い75歳以上の市民に布製マスクを配布することができた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A (単位：円)				実施内容	事業成果
							総事業費 (R2実績額)	国庫補助額	C コロナ交付金充 当額	D その他		
10	単	非デジタル対応情報提供事業	財政課 健康管理課	①新型コロナウイルス感染症関連情報を発信するためのもの ②ゴム印(スタンプ)※新型コロナウイルス感染症に起因する納税猶予に係る相談受付を周知するため既存の封筒に押印するもの、用紙 ③-	R2.4	R2.12	909,040		900,000	0	新型コロナウイルス感染症に起因する納税猶予に係る相談受付を周知するためゴム印(スタンプ)を購入し、既存の封筒に押印した。 チラシによる新型コロナウイルス感染症関連情報を発信するための用紙を購入した。	必要な情報を対象者に周知することができた。 新型コロナウイルスに関するチラシを作成し、市民に周知、啓発を行うことができた。 ・上質紙(A3) 7.36円×20,000枚×3回分×1.1=485,760円 ・上質紙(A4) 4.06円×20,000枚×4回分×1.1=357,280円
11	単	必需物品購入事業	健康管理課	①コロナウイルス感染症対策に必要な物品に不足が生じた公共施設や保育所、病院等へ早急に供給できるよう、市で必要物品を購入する ②次亜塩素酸水、手指消毒剤、不織布マスク、その他消耗品 ③-	R2.4	R3.3	3,837,444		3,800,000	0	新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品に不足が生じた公共施設や保育所、病院等へ早急に供給できるよう、市で必要物品を購入する。	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、マスクや消毒液などを購入することにより、公共施設などで必要物品に不足が生じた際に早急に供給することができた。 ・マスク、手指消毒剤、防護服、フェイスシールド等 3,837,444円
12	単	内定取消者支援事業	総務課	①新型コロナウイルス感染拡大の影響により、内定取り消しを受けた学生等の当面の就労を支援するため、新型コロナウイルス感染症対策として新たに発生した業務等に従事する会計年度任用職員(パートタイム)として任用するもの。 ②会計年度任用職員報酬等 ③-	R2.4	R3.3	0		0	0	【対象者】1年以上市内に在住若しくは住んでいたことがある、大学、短期大学、専門学校、高校の新卒者等で、新型コロナウイルス感染拡大を理由として就職内定を取り下げられた人。 【募集人数】若干名 【任用期間】任用開始日～令和3年3月31日	応募者がいなかったため、事業実施の実績なし。
13	単	防災活動支援事業	危機管理課	①避難所の衛生環境を保つため、消毒薬等の資材を避難所に備蓄するもの ②マスク、消毒液、避難所用間仕切り、防災テント、非接触型AIサーマルカメラ(ハンディ型)一式、段ボールベッド、その他消耗品等 ③-	R2.4	R2.10	5,189,825		5,180,000	0	新型コロナウイルス感染症の蔓延防止対策としてマスク、消毒液及びサーマルカメラ等の災害用備蓄品の整備を行う。	災害時の避難所運営における新型コロナウイルス感染症の蔓延防止対策として災害用備蓄品の整備が図られた。 (非常用備蓄品購入費) ・マスク、消毒液、サーマルカメラ、段ボールベッド、防災ルーム等
14	単	情報通信機器等整備事業	企画課 教育総務課 財政課	①市職員の分散勤務や関係機関とインターネットを介して行われる非接触型会議などに対応するため、事務機器やインターネット環境等の整備を行うもの ②庁舎公衆無線LAN整備工事、舎公衆無線LAN改善事業費、ポケットWi-Fi利用、分散勤務に対応するための情報機器関連物品、テレビ会議システムの利用料、庁舎公衆無線LAN増設費用 ③-	R2.4	R3.3	1,124,438		850,000	0	市職員の分散勤務や関係機関とインターネットを介して行われる非接触型会議などに対応するため、事務機器を購入し環境を整備。 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る対応として、インターネットを介して行われる非接触型会議などに対応するため、教育長用ポケットWi-Fiを導入した。 WEB会議を実施できる環境を整備するため、庁舎公衆無線LAN環境の改善及びポケットWi-Fiの購入を実施した。	各庁舎の会議室や廃校となった学校を活用し、分散勤務環境を整えた。 LANケーブル 46,728円 スイッチングハブ 82,500円 タブレット用ヘッドセット 40,425円 合計 169,653円 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る対応として、教育長用ポケットWi-Fiを導入によりインターネットを介して行われる非接触型会議等の対応ができた。 インターネット接続サービス料 51,767円 笠懸庁舎及び大間々庁舎の公衆無線LANのアクセスポイントを増設したことでWEB会議が可能なエリアが拡大し、WEB会議を実施しやすい環境を整えられた。
15	単	鉄道安全運行維持奨励金	企画課	①新型コロナウイルスの影響で運賃収入等が大幅に減収している鉄道事業者には、鉄道の安全運行と利用者3密にならないような運行を維持するため、奨励金を交付することで鉄道の運行を継続するもの。 ②鉄道の運行を継続するための経費 ③鉄道事業者(わたらせ渓谷鉄道、上毛電気鉄道)	R2.11	R3.3	30,756,000		30,750,000	0	わたらせ渓谷鉄道が新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために実施する対策を支援し、市民の移動手段の確保及び鉄道の安全運行の維持を図るため、県及び沿線自治体と協議して奨励金を交付する。 <負担割合> 群馬県・みどり市・桐生市 80.625% 群馬県・日光市 19.375% 上毛電気鉄道に対し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止並びに鉄道運行の維持継続と安定化を図るため、県及び沿線自治体と協議して奨励金を交付して支援を行う。	県及び沿線自治体で協力して支援をすることで、わたらせ渓谷鉄道の安全な運行が維持された。 <自治体支援総額> 118,000,000円 負担内訳 群馬県 39,771,000円 みどり市 28,756,000円 桐生市 26,610,000円 栃木県 11,431,000円 日光市 11,431,000円 ※千円未満切り捨てで自治体間の割合を端数処理したため、総額は117,999千円となる。 県及び沿線自治体で協力して支援をすることで、上毛電気鉄道の安全な運行が維持された。 <自治体支援総額> 42,737,000円 負担内訳 群馬県 3/5 みどり市 2/5×11.7% 前橋市 2/5×59.0% 桐生市 2/5×29.3%

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A (単位:円)				実施内容	事業成果
							総事業費 (R2実績額)	B 国庫補助額	C コロナ交付金充 当額	D その他		
16	単	修学旅行変更に伴うキャンセル料補助事業	学校教育課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として修学旅行を延期した際の旅行企画キャンセル料の保護者負担の軽減を図る。 ②大東中学校修学旅行企画キャンセル料 ③生徒	R2.6	R2.11	186,632		140,000	0	修学旅行延期及び中止に伴い発生するキャンセル料等について、その経費を補助した。	保護者負担の経済的軽減が図れた。
17	補	学校臨時休業対策費補助金	教育総務課	①臨時休校に伴い、食材受注がキャンセルとなった食材業者の経費を負担することにより食材業者を支援し、また、学校給食の安定供給を図る。 ②食材業者のキャンセルに伴う経費(違約金等) ③学校給食食材納入業者	R2.4	R2.9	3,092,169	2,319,000	770,000	0	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として国からの要請に基づき臨時休校(令和2年3月)を行った間の、食材受注がキャンセルとなった学校給食食材納入業者に対して、経費を負担することにより食材業者を支援し、また、学校給食の安定供給を図った。	キャンセルに伴う経費を負担することで、学校給食の安定供給の確保が図れた。 違約金等に係る経費(賠償金) 3,092,169円 (参考 令和元年度支出分 キャンセルできなかった食材の費用 158,390円)
18	単	学校給食持続化補助金	教育総務課	①臨時休校に伴い、食材受注がキャンセルとなった食材業者に、体制維持等に必要な取り組みに対する「応援金(補助金)」として支出し、学校給食の安定供給を図る。 ②食材業者の体制維持等に必要な取り組みに対する経費 ③学校給食食材納入業者	R2.6	R2.11	1,118,622		1,110,000	0	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として行った臨時休校(令和2年4月)に伴い、食材受注がキャンセルとなった学校給食食材納入業者に、体制維持等に必要な取り組みに対する「応援金(補助金)」として支出し、学校給食の安定供給を図った。	発注した食材に係る経費に対して「応援金(補助金)」を支出することで、学校給食の安定供給の確保が図れた。 学校給食持続化補助金 1,118,622円
19	単	敬老祝金事業	介護高齢課	①敬老祝金は対面により現金を交付するのが通例であったが、新型コロナウイルス対策として高齢者との接触を避けるため、口座振込により贈呈するもの。 ②贈呈方法変更を周知する経費、口座情報を取得する経費及び口座へ振り込む経費 ③-	R2.7	R3.3	1,175,600		1,100,000	0	新型コロナウイルス感染症の蔓延防止対策として、贈呈方法を従前の手交付から口座振込へ変更した。	口座振込とすることで接触機会を減らし、感染拡大を防ぐことができた。 ・通信運搬費(返信分含む) 698,417円(8,137件) ・振込手数料 479,600円(4,360件)
20	単	個人旅行誘客強化事業	観光課	①特別感のある県民向け宿泊体験プラン等を新規作成し、宿泊客を誘致することに加え、観光の側面から鉄道利用の促進を図り、新型コロナウイルスの影響により、収入が落ち込んでいる宿泊・鉄道両者を支援する。このほか、非接触型スタンプラリーの実施や個人旅行者をターゲットにした自転車観光の推進、観光ガイドブックのデジタル化などによって、安全面に配慮した新しい観光スタイルを創出するもの。 ②表彰品代、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、ホームページ更新作成委託料、システム使用料、備品購入費、宿泊費助成金 ③-	R2.9	R3.4以降	13,645,902		13,640,000	0	新型コロナウイルスの影響による市内の観光需要の回復に向けて、ウィズ・コロナ時代に3密を避けて安全・安心に近場で特別感のある休暇を楽しむ企画を「チカバケーションinみどり」と題し、新しい観光スタイルとして群馬県民に向けて提案し、需要喚起や観光振興を図る。	市内の新たな魅力を体感してもらうことにより、観光振興を推進することができた。 【実績】 ・宿泊者総数 1,392人 ・市内298人 市外1,094人 ・フリー切符 大人506人 小人73人 (内訳) 7 報償費 200,000円 10 需用費 466,811円 11 役務費 1,054,157円 12 委託料 6,165,500円(ポータルサイト) 13 使用料及び賃借料 120,000円 17 備品購入費 3,332,034円 18 負担金、補助及び交付金 2,784,000円
21	単	小中学校卓上パーティション購入事業	学校教育課	①小中学校の再開に当たって、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、感染リスクをできる限り軽減することを目的に、1学級に35人程度又はそれ以上の児童生徒が在籍する学校に、飛沫を防止する卓上パーティションを設置するため。 ②備品購入費 ③児童生徒	R2.5	R2.6	1,980,000		1,980,000	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市内小中学校の1学級35人程度又はそれ以上の児童及び生徒が在籍する学級にパーティションを購入した。	対象の学級にパーティションを設置し、飛沫感染による感染リスクの軽減が図れた。 卓上パーティション800個 1,980,000円
22	補	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	①学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業として、市内小中学校の消耗品及び備品購入等を実施する。 ②市内小中学校の需用費、役務費、賃借料、工事費、備品購入費、感染症対策及び学習保障等に係る消耗品費 ③小学校7校・中学校5校	R2.4	R3.3	15,508,574	7,750,000	7,750,000	0	学校再開に伴う感染症対策及び学習保障等に係る支援事業を実施するため、市内小中学校を対象に、消毒液等の消耗品及び空気清浄機等を購入した。	学校における感染症対策を徹底しながら、児童及び生徒の学びの保障をする体制が整備できた。 小学校7校及び中学校5校 消毒液・手袋等感染症対策消耗品及び空気清浄機、サーマルカメラ等備品 合計15,508,574円
23	単	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業(市単独分)	学校教育課 教育総務課	①学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業として、市内小中学校の消耗品及び備品購入等を実施する。 ②市内小中学校の需用費、賃借料、工事費、備品購入費、感染症対策及び学習保障等に係る消耗品費 ③小学校7校・中学校5校	R2.4	R3.3	20,284,844		20,200,000	0	学校再開に伴う感染症対策及び学習保障等に係る支援事業を実施するため、市内小中学校を対象に、消毒液等の消耗品及び空気清浄機等を購入した。 新型コロナウイルス感染症対策として、室内の換気を行う際に虫の侵入を防ぎ、もって児童生徒の学習環境を保全するための網戸の設置及び笠懸南中学校の相談室の使用頻度が増加したことから、利用環境を整えるためエアコン設置工事を行った。	学校における感染症対策を徹底しながら、児童及び生徒の学びの保障をする体制が整備できた。 小学校7校及び中学校5校 消毒液・手袋等感染症対策消耗品及び空気清浄機、サーマルカメラ等備品 市単独分合計20,284,844円 【内訳】 小中学校網戸設置工事(小学校分) 651,222円 小中学校網戸設置工事(中学校分) 536,778円 笠懸南中学校相談室エアコン設置工事 886,600円

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A (単位:円)				実施内容	事業成果
							総事業費 (R2実績額)	B 国庫補助額	C コロナ交付金充 当額	D その他		
24	補	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	①学校臨時休校からの学校再開にあたり、感染対策に必要な消耗品を配備するもの ②市内小中学校の消耗品の購入費 ③小学校7校・中学校5校	R2.4	R3.3	1,352,173	676,000	600,000	0	学校再開に伴う感染症対策を実施するため、市内小中学校を対象に、消毒液等の消耗品を購入した。	学校における感染症対策を徹底しながら、児童及び生徒の学びの保障をする体制が整備できた。 小学校7校及び中学校5校 消毒液・手袋・マスク等感染症対策消耗品 676,000円
25	単	公立学校マスク等感染症対策消耗品購入(市単独分)	学校教育課	①学校臨時休校からの学校再開にあたり、感染対策に必要な消耗品を配備するもの ②市内小中学校の消耗品の購入費 ③小学校7校・中学校5校	R2.4	R3.3	746,068		700,000	0	学校再開に伴う感染症対策を実施するため、市内小中学校を対象に、消毒液等の消耗品を購入した。	学校における感染症対策を徹底しながら、児童及び生徒の学びの保障をする体制が整備できた。 小学校7校及び中学校5校 消毒液・手袋・マスク等感染症対策消耗品 市単独分746,068円
26	単	パーティション設置事業	社会教育課	①資料閲覧スペース、学習室に飛沫の拡散を防止する卓上パーティションを設置し、感染リスクを軽減する。 ②図書館(笠懸・大間々)備品購入 ③市内図書館2ヶ所	R2.5	R2.6	137,060		0	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市内2図書館にパーティションを購入し、資料閲覧スペース、学習室に設置することができた。	各図書館の資料閲覧スペース、学習室において、飛沫感染による感染リスクの軽減が図れた。 17節 備品購入費 137,060円 パーティション41台
27	単	飛沫防止パーティション設置事業	財政課	①飛沫感染対策としてアクリル製卓上パーティションを購入するもの。 ②飛沫防止用パーティションの備品購入 ③	R2.10	R3.1	990,000		990,000	0	感染対策として窓口に設置するためのアクリルパーティションを購入した。	対象施設でのコロナウイルス感染を防ぐことができた。
28	単	足踏み式消毒液スタンド設置事業	東市民生活課	①木製足踏み式消毒液スタンドを公共施設・福祉施設等に増設し、感染防止、木材利用の意識啓発のPRを図る ②消毒液スタンドの製作費 ③市内公共施設:294ヶ所	R2.9	R3.3	1,056,437		0	0	市役所庁舎の他、公共施設、医療福祉施設などに対して市産材を活用して足踏み式の消毒液スタンドを配付し新型コロナウイルス感染症予防に努めたもの。	市内公共施設を中心に315台の消毒液スタンドを配備することができ、新型コロナウイルスに対する感染防止や職員、来庁舎等に対する予防啓発に貢献できた。
29	単	多世代交流館維持管理事業	社会教育課	①多世代交流館体育館のコロナウイルス感染症対策蔓延防止のための換気対策として、非常口の扉(2カ所)の改善を行う。多世代交流館2階トイレ2カ所にコロナウイルス感染症対策蔓延防止のための換気対策として、換気扇を設置する。 ②工事請負費 ③多世代交流館	R2.10	R2.12	1,374,316		1,370,000	0	多世代交流館体育館のコロナウイルス感染症対策蔓延防止のための換気対策として、非常口の扉(2カ所)の改善を行った。 また、多世代交流館2階トイレ2カ所に換気対策として、換気扇を設置した。	多世代交流館体育館はスムーズに扉の開け閉めが行えるようになり、また、トイレ内は換気扇よりの空気停滞状態が改善された。 14節 工事請負費 1,374,316円
30	単	富弘美術館感染症対策物品等購入事業	富弘美術館	①・今後、入館者の増加に対応するため、入館を待つお客様の日よけ及び雨よけとなるテントを設置する。 ・入館後、周辺の美しい自然を感染リスクが高まる館内からではなく園庭から満喫していただくため、日よけのバラソルを設置する。 ・中止している音声ガイドの消毒機器を購入し、音声ガイドの使用を可能とする。 ②感染対策物品購入費 ③富弘美術館(市直営)	R2.10	R3.3	1,034,902		900,000	0	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う入館制限時、お客様の待ち時間が必要となるため、入館制限中の環境を改善した。 また、中止していた音声ガイドの消毒機器を購入し、利用可能とした。	館内に空気清浄機及びパーティション等を設置、館外に入場制限の待機場所としてテント等を購入し、感染症対策が強化した。 ・虫よけ等消耗品 40,766円 ・空気清浄機等備品 994,136円
31	単	マイナンバーカード機能拡充事業(図書館利用券)	社会教育課	①新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、マイナンバーカードを図書利用券として利用できるよう機器の整備やシステムを改修し、非接触型で貸出ができるようにする。(現在はカードの受け渡しが必要であるが、マイナンバーカードはICリーダーに置くことのみで処理が可能) ②システム改修費(委託料)、マイナンバー用カードリーダーマイキー登録用端末、パーティション(備品購入費) ③市内図書館3ヶ所	R2.11	R3.3	1,416,910		1,350,000	0	新型コロナウイルス感染症の蔓延防止対策として、図書館システムを改修しマイナンバーカードを図書館利用券として利用できるようにした。	マイナンバーカードを図書館利用券として利用できるようになった。 ・マイナンバーカード機能拡充事業 12節 委託料 440,000円 17節 備品購入費 976,910円 (ハソコ、ICリーダー、端末用パーティション) 実施館:笠懸図書館、大間々図書館、東公民館図書室
32	単	諸証明コンビニ交付事業	市民課	①新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から窓口の混雑緩和を図るため、諸証明のコンビニ交付実施を目的としたシステム構築を行うもの。あわせて時間外でも取得可能にすることで市民の利便性の向上も図ることで、諸証明交付に必要なマイナンバーカードの取得促進も行う。 また、コンビニの無い地域にはマルチコピー機を公共施設等に設置し、コンビニ同様の諸証明発行サービスを提供する。 ②諸証明コンビニ交付事業構築に必要な一時導入費全てに充当。 ・コンビニ交付運用機器 -コンビニ交付システム導入費 ・諸証明交付マルチコピー機導入費 ③市民、地方公共団体	R2.9	R3.3	16,060,000		16,060,000	0	新型コロナウイルス感染拡大防止策として窓口の混雑緩和を図るとともに市民の利便性向上を図るため、マイナンバーカードを利用して諸証明のコンビニ交付を可能とするシステムを構築。	マイナンバーカードを利用して諸証明の一部について、コンビニエンスストアなど市役所の窓口以外でも取得可能となった。 交付可能証明書: 住民票の写し、印鑑登録証明書、 戸籍の全部事項証明書、税証明書等 利用可能場所:全国のコンビニ等 みどり市役所東支所 利用可能時間:6時30分~23時 ※東支所は8時30分~17時15分 ※12月29日~1月3日を除く毎日 諸証明コンビニ交付構築業務など: 16,062,691円 ※東支所設置の多機能端末機含む

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A (単位:円)				実施内容	事業成果
							総事業費 (R2実績額)	B 国庫補助額	C コロナ交付金充 当額	D その他		
33	単	テレワーク拠点整備支援事業	建設課	①テレワーク環境の整備をすることによって通勤等で不特定多数との接触を減らし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止等を図るとともに、多様な働き方による業務効率化を充実させるため。 ②空き家物件の情報収集・情報発信に係る費用 ③転入希望者等	R2.10	R3.3	557,772		500,000		・みどり市空き家バンク登録の案内郵送料(2回) ・空き家バンクの効果的な情報提供の再構築業務(360°カメラを用いた一般住宅内撮影及び撮影情報のインターネット上への公開)(5件)	・物件所有者へのDMを送付したことで、空き家物件の内覧希望者への映像を撮影することができ、インターネット上に公開することで不特定多数との接触を減らし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止等を図ることができた。 ・撮影した5件内4件が成約となる。(令和3年10月31日現在)
34	補	公立学校情報機器整備費補助金	学校教育課	①ICT人材の配置を行い、GIGAスクール構想を推進するもの(GIGAスクールサポーター配置支援事業) ②ICT人材配置委託料 ③児童・生徒	R2.10	R3.3	8,360,000	4,201,000	4,180,000		新型コロナウイルス感染症拡大による、学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもの学びを保障できる環境を整備するため、ICT人材の配置を行いGIGAスクール構想を推進した。(GIGAスクールサポーター配置支援事業)	市内小中学校12校に対して、4人のGIGAスクールサポーターへの業務を委託し、ICT環境整備支援を行った。 ・GIGAスクールサポーター業務委託 8,360,000円
35	単	情報機器整備事業(GIGAスクール構想)	学校教育課	①文部科学省の掲げる「GIGAスクール構想の加速による学びの保障(複数年度で児童生徒一人一台整備の予定だった端末を、令和2年度に全て整備することとした)」の実現のため、児童生徒一人一台端末を整備する。3人に2台分は国庫補助10割、残り1台分を市が負担する。(総額172,559,387円)。一人一台にすることで端末の受け渡しによる接触を減らし感染予防を図る。また、同様に「GIGAスクール構想の加速による学びの保障」の実現のため、新型コロナウイルス等による学校の臨時休業等の緊急時においても、子どもたちが家庭にいながら学習を継続できる環境整備を行うため、インターネット環境のない家庭への貸出用Wi-Fiルーターを購入する。 ②学校備品購入費 ③-	R2.7	R3.3	58,207,387		58,200,000		児童生徒1人1台端末の購入とインターネット環境のない家庭への貸出用モバイルWi-Fiルーターの購入。	児童生徒1人1台端末の整備と貸出用モバイルWi-Fiルーターの整備ができた。 ・児童用端末 1,336台 57,506,687円 ※児童生徒の1/3台分 ・家庭学習用モバイルWi-Fiルーター 98台 700,700円
36	単	分散勤務環境整備事業	財政課	①新型コロナウイルス第2波、第3波や災害等による分散勤務に対応するため、感染を 방지安定した市民サービスを継続するため、分散勤務地の環境整備をするもの。 ②分散勤務地に必要な需用費、役務費、委託料、賃借料、備品購入費、使用料 ③-	R2.7	R3.4以降	1,186,022		1,150,000	0	感染対策として分散勤務を行うために、分散勤務先の環境整備を実施した。	支障なく分散勤務を実施することができた。
			総務課								新型コロナウイルス感染拡大防止のため、分散勤務が可能な環境整備を行う。	タイムレコーダーを設置して、分散勤務中の適切な人事管理を行った。 タイムレコーダー2台及び消耗品(インクリボン・タイムカード) 120,547円
37	単	消費拡大支援事業	商工課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営環境に置かれた市内事業者を支援するとともに、感染症防止にご協力いただいている市民を応援するため、緊急的な経済対策として市内取扱店で使用可能な応援券を配布することで、市内の消費拡大を支援する。 ②市民1人あたり5,000円の応援券配布及び事務費 ③市民 約50,300人	R2.6	R3.2	259,349,784		259,340,000		新型コロナウイルス感染症の影響から消費を控えてきた市民の生活を応援するとともに、厳しい経営環境に置かれている市内事業者を支援したものの。 ・基準日:令和2年6月30日 ・対象者:50,237人(20,951世帯) ・応援券:1人あたり5,000円 ・取扱店舗:408店舗 ・利用期間:令和2年8月7日～10月31日	応援券の配布が消費喚起となり、市内取扱店舗での利用促進から地域経済回復の一助となった。 ・配布完了数 499,220枚 ・配布完了金額 249,610千円 ・換金額 246,539千円 ・換金率 98.8%
38	単	公共施設水道蛇口交換事業	財政課	①不特定多数の方が触れる庁舎や小・中学校等の水道蛇口を既存のハンドル型からレバー型に移行することで、接触面積を少なくし、感染リスクの低減を図る。 ②レバー購入代 ③-	R2.7	R3.3	4,167,644		4,150,000	0	感染対策として不特定多数の人が触れる蛇口をレバー化した	対象施設でのコロナウイルス感染を防ぐことができた。
39	単	貸出図書消毒事業	社会教育課	①図書館において、返却を受けた図書を紫外線除菌することで、図書館利用者の安心・安全を確保し、感染症拡大防止を図る。 ②図書消毒器の購入 ③笠懸図書館・大間々図書館	R2.7	R2.10	1,650,000		1,650,000	0	図書館において、図書を紫外線除菌することで、図書館利用者の安心・安全を確保し、感染症拡大防止を図ることになった。	図書消毒機により、感染予防もできることながら、安心して利用できる環境が整った。 17節 備品購入費 1,650,000円(図書消毒器2台)
40	単	公共施設分散勤務対応事業	財政課	①分散勤務に伴い、事務の実施に必要な複合機を分散勤務先に移動し事務環境の整備を図る。 ②複合機の移設・再設置(2台) ③-	R2.5	R2.6	71,414		0	0	感染対策として分散勤務を行うために、分散勤務先の環境整備を実施した。	支障なく分散勤務を実施することができた。
41	単	飛沫防止パーテーション設置事業	財政課	①飛まつ防止パーテーションを購入・設置し、来庁者及び職員の新型コロナウイルス感染防止を図る。 ②飛まつ防止パーテーション5台の購入 ③-	R2.8	R2.8	81,400		0	0	感染対策として会議等で使用するためのアクリルパーテーションを購入した。	対象施設でのコロナウイルス感染を防ぐことができた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A (単位:円)				実施内容	事業成果
							総事業費 (R2実績額)	B 国庫補助額	C コロナ交付金充 当額	D その他		
42	補	子ども・子育て支援交付金	こども課	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大による小学校の臨時休校に伴い、学童保育所を特別に開所し、児童の居場所を確保するとともに、その健全育成を図る。 また、感染拡大防止を図るため、通所の自粛を要請したことにより、各学童保育所で徴収している月額利用料を日割り制とし、減収分を各学童保育所に補填し、運営維持を図る。 ②特別開所に伴う人件費(18支援の単位分) (その他の財源:令和2年度群馬県子ども・子育て支援交付金) ③学童保育所 10施設	R2.4	R3.3	20,848,772	6,949,000	4,250,000	6,949,000	保護者が就労等により、昼間家庭にいない小学校に通う児童に対し、放課後や夏休み等に適切な遊び及び生活の場を与えて健全な育成を図る。 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校臨時休校期間中の特別開所にかかる2つの費用(平日午前中の開所に伴う人件費、利用自粛による保育料の日割り計算に伴う収入減)の一部が、新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金の対象。 開所施設数(1単位あたりおおむね40人) ・10施設、16クラブ、18支援の単位	学童保育事業の提供により、放課後児童の健全育成を図ることができた。 入所児童数 ・R2.4当初:801人⇒R3.3月末:598人 委託・補助額:計95,689,744円 (財源内訳) 子ども・子育て支援交付金国庫補助金 32,373,000円 子ども・子育て支援交付金県補助金 31,519,000円 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 4,250,000円
43	補	公立学校情報機器整備費補助金	学校教育課	①情報通信備品の購入を行い、GIGAスクール構想を推進するもの(学校からの遠隔学習機能の強化事業) ②学校備品購入費(通信用マイク・カメラ) ③小学校7校・中学校5校	R2.9	R2.12	345,840	210,000	170,000	0	学校からの遠隔学習機能の強化のため、モバイル書画カメラを購入し、市内小中学校へ整備した。	市内小中学校12校へモバイル書画カメラを整備できた。 ・モバイル書画カメラ 12台 345,840円
44		(削除)										
45	補	障害者総合支援事業費補助金	社会福祉課	①新型コロナウイルス感染症により、地域活動支援センターや日中一時支援事業の受け入れニーズが高まる中で、感染防止対策で生じた消毒・マスク等のかかり増し経費を支援するため、必要な衛生用品を市で購入し、対象事業所へ配布を行う。 ②地域活動支援センターや日中一時支援事業の受け入れ体制強化で感染対策に要した衛生用品の購入(市負担分) (その他の財源:令和2年度障害者総合支援事業費補助金【新型コロナウイルス感染症対策に係る特別事業分】:群馬県負担分) ③市内の日中一時支援事業所及び地域活動支援センター	R2.6	R3.3	258,638	132,000	0	66,000	新型コロナウイルス感染防止対策として、市内の地域活動支援センター及び日中一時支援事業所に対し、必要な衛生用品を市で購入し、配布を行うもの。 対象事業所 ＜地域活動支援センター＞ ①地域活動支援センターつばさ ②地域活動支援センターおおま ③地域活動支援センターわたらせ ＜日中一時支援事業所＞ ①はーとふるテハヤ ②療育センターきぼう	市内事業所に下記の衛生用品を配布し、感染防止対策への支援が行えた。 ＜地域活動支援センター＞ 計 187,966円 ・みどり市地域活動支援センターつばさ ・マスク、ハンドソープ、手指消毒剤等 ・みどり市地域活動支援センターおおま ・マスク、ハンドソープ、手指消毒剤等 ・みどり市地域活動支援センターわたらせ ・マスク、手指消毒剤 ＜日中一時支援事業所＞ 計 70,672円 ・はーとふるテハヤ ・プラスチック手袋・薬用ハンドソープ ・療育センターきぼう ・手指消毒剤、除菌クロス、ポリ袋、ハイター
46	補	障害者総合支援事業費補助金	社会福祉課	①特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業における、利用者負担の増加による利用世帯への財政支援。 ②学校の臨時休業により追加的に生じた利用者負担及び電話等による代替サービスの提供に係る利用者負担に係る市負担分1/4 (その他の財源:令和2年度障害者総合支援事業費補助金【特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援等事業費県費補助金】:群馬県負担分) ③放課後等デイサービス利用世帯	R2.6	R2.9	115,818	168,000	0	0	①新型コロナウイルスの感染拡大状況により、特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスの利用における追加的に生じた利用者負担の補助 ②新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、電話等による代替サービスに係る利用者負担の補助	①新型コロナウイルスの感染拡大による学校の休業のために生じた放課後等デイサービスの利用者負担を軽減することができた。 対象児童:9名 合計金額:14,086円 ②学校の休業による代替サービスの提供に係る利用者負担を軽減することができた。 対象児童:9名 合計金額:101,732円
47	単	市民税課課事業	税務課	①特別徴収義務者(事業所)において、新型コロナウイルス感染症防止を目的としたテレワークの妨げの一因となっている、特別徴収税額通知を従来の書面通知から電子化(電子的正本通知)とすることで、特別徴収義務者の利便性及びテレワーク等の感染防止措置の促進を図る。 ②電子化のための基幹システム改修に係る電算処理委託料 ③-	R2.12	R3.3	1,980,000		1,980,000	0	・個人住民税特別徴収 ・税額通知データ電子署名導入業務 1,800,000円×1.1=1,980,000円	システム改修により、特別徴収税額通知を電子的正本通知とすることができるようになった。
48	単	申告会場感染症対策事業	税務課	①市民税申告会場における新型コロナウイルス感染症対策として、来場者の健康状況確認作業(検温、健康状況確認調査票の記入補助)を行うための受付窓口対応のための人員を雇用するほか、会場内の密集を避けるため、申告内容が「収入0円」と想定される人へ申告書を郵送し、返信用封筒で提出してもらう。 ②受付窓口対応会計年度任用職員報酬費、申告書郵送及び返信用封筒用切手の郵券代 ③-	R3.1	R3.3	321,470		300,000	0	・申告受付会場における来庁者健康状況確認のための職員設置 会計年度任用職員報酬 2名 計231,426円 費用弁償(通勤手当) 2名 計8,400円 ・申告会場内の密集を避けるための郵送申告依頼 通信運搬費 郵送料 81,644円	来庁者の健康状況確認をしっかりと行うことができ、不特定多数の来場者を伴う申告会場において、1人の感染者もなく申告期間を終えることができた。 また、郵送申告依頼を行ったことで、大幅に市民税申告者数を減少させ、会場内の密を回避することができた。
49	単	広報事業	秘書課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、三密対策が取られる中、市の主催による市民等向けの報告会や講演会、イベントなどにおいて集客人数が制限されることから、動画を撮影しホームページやYouTubeで配信することで、三密になることを防ぎ多くの市民の皆さまに同じ情報を共有することができる。また、人数制限をしても他の会場でも同時に見られるよう設備を整える。 ②撮影機材及び編集機材一式の備品購入費 ③-	R2.10	R3.2	1,065,108		1,060,000	0	新型コロナウイルス対策としてインターネットを利用した情報発信の強化やリモートによるWEB会議などに対応するため必要備品(デジタル4Kビデオカメラ、iPad、液晶モニター、プロジェクター、その他付属品等)を購入した	動画配信により市内のイベント等の様子を3密を避ける形で市民に発信することが容易になったほかWEB会議が可能となりウイルス感染対策の強化につながった。 ・YouTube配信動画数:15件 ・WEB会議出席数:多数(庁内及び庁外の多様な会議)

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A (単位:円)				実施内容	事業成果
							総事業費 (R2実績額)	B 国庫補助額	C コロナ交付金充 当額	D その他		
50	単	ミュージアム魅力発信事業	富弘美術館 文化財課	①コロナ禍によって来場者数が減少している市有博物館及び美術館の魅力PRのための映像コンテンツを制作し、YouTubeで公開。ウイルス感染拡大収束後の来場につなげる。 ②制作委託費 ③市有博物館及び美術館	R3.1	R3.3	930,600		900,000	0	コロナ禍で来館を控えている人たちに美術館の雰囲気を楽しんでいただき、コロナ収束後の来館者増加につなげるため、富弘美術館のPR動画を作成。 コロナ禍で来館を控えている人たちに博物館の雰囲気を楽しんでいただき、コロナ収束後の来館者増加につなげるため、岩宿博物館と大間々博物館のPR動画を作成。	富弘美術館のPR動画を作成。YouTubeで配信を行った。コロナ対策の外出自粛中で来館できない方へも富弘美術館の魅力を発信できた。プロモーション動画は2,000回視聴を越えている(令和3年11月30日現在)。 ・映像コンテンツ制作費 479,600円 岩宿博物館と大間々博物館のPR動画を作成。YouTubeで配信を行った。 各館2本合計4本作成 451,000円
51	単	電子図書館事業	社会教育課	①生涯学習の推進を図るため、電子図書館を開設し、新型の感染症・災害等に強い図書館を創設するとともに図書館利用における利便性を向上させる。 ②システム導入委託料、サーバー借り上げ料、電子図書購入費 ③-	R2.12	R3.3	20,235,420		20,200,000	0	新型コロナウイルス感染症の蔓延防止対策として、新型の感染症や災害等に強い図書館を創設するとともに図書館利用における利便性を向上させることを目的に電子図書館を開設した。	令和3年2月16日に電子図書館を開館した。 電子書籍数 4,591点 貸出数 880点 登録者数 7,621人 ・電子図書館事業 12節 委託料 770,000円 13節 使用料及び賃賃料 19,465,420円 (サーバー借上料、電子図書使用料)
52	単	公民館等換気対策事業	社会教育課	①新型コロナウイルス感染症対策として、窓に網戸を設置し、自然風を取り込むことで夏季期間中のエアコン利用を減らして、換気の徹底を行う。 ②設置工事費 ③笠懸公民館、多世代交流館、笠懸野文化ホール	R2.12	R3.3	1,660,659		1,650,000	0	新型コロナウイルス感染症対策として、窓に網戸を設置して換気を行えるようにした。	新型コロナウイルス感染症対策として、窓に網戸を設置することで、虫の室内への侵入を防ぎ、自然風を取り込むことで換気の徹底を行うことができた。 14節 工事請負費 1,660,659円 (笠懸公民館、多世代交流館、笠懸野文化ホール)
53	単	富弘美術館新型コロナウイルス感染症対応事業	富弘美術館	①現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しているカフェを再開し、館内の利用範囲を広げること3密の防止が図れ、安心した作品鑑賞を可能とする。 ②カフェ再開のためのパーティション及びテイクアウト用容器 ③富弘美術館(市直営)	R2.12	R3.3	403,551		390,000	0	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、飲食が可能なカフェにパーティションを設置した。また、カフェ内の人数制限を行ったため、テイクアウトを可能とするためのテイクアウト容器を購入した。	テイクアウト容器を購入したことで、本来であれば売上げが皆無だった休館中でもカフェ商品の販売を可能とすることが出来た。また、カフェ再開後はパーティションがあることで安全・安心な利用が可能となった。 ・テイクアウト容器代 99,951円 【休館中のテイクアウト販売実績(2月～3月) 287,860円】 ・パーティション 8枚 303,600円
54	単	富弘美術館園庭整備事業	富弘美術館	①3密の防止による入館制限等に対応するため園庭に花を植栽しベンチを配置するほか、星野富弘作品の大型パネルのフォトスポットを設けるなど、待ち時間に楽しめる場所を複数設けることで人が分散するよう対策する。 ②園庭整備費 ③富弘美術館(市直営)	R2.12	R3.3	602,800		600,000	0	館内外一体を富弘美術館として楽しんでいただけよう、園庭に花の植栽やベンチを配置し人の流れを分散させたことや、大人数の滞在が可能となるよう、木の枝を伐採し園庭の活用範囲を広げ、館内の3密防止を図った。また、フォトスポットを設け、入館制限中のお客様の待ち時間を緩和させた。	園庭を整備したことにより、入館前後に美術館周辺の景色を楽しむお客様が多く見受けられ入館制限の頻度も軽減された。また、園庭でテイクアウトメニューを楽しむお客様も見受けられた。 フォトスポットを設置したことで、記念写真を撮るお客様がSNS等で富弘美術館を発信することにより、外出を自粛している方へも情報提供された。 ・園庭整備 388,300円 ・園庭整備備品 35,200円 ・フォトスポット(詩画作品4点)設置費 179,300円
55	単	保育施設等従事者慰労金支給事業	こども課	①新型コロナウイルス感染症の感染リスクや不安を抱えながら、職務を継続した保育施設等の従事者に慰労金を支給することで、労働意欲の高揚を図り、ひいては保育サービスの継続と更なる質の向上を目指す。 ②対象者1人当たり50,000円の支給及び事務費 ③保育施設等従事者(市民)435人	R2.12	R3.3	19,869,488		19,850,000	0	国の緊急事態宣言を含む期間において、継続して保育施設等で働く従事者に心からの感謝の気持ちとともに慰労金を支給する。	保育施設等従事者慰労金を支給したことで、労働意欲の高揚や保育サービスの継続と更なる質の向上が図れた。 実績:5万円×397人=19,850,000円
56	単	情報機器整備事業(GIGAスクール構想)	学校教育課	①GIGAスクール構想の実現により整備される児童・生徒用1人1台端末を活用するための環境整備。 ②役員費(学校の新規インターネット回線開通費、回線使用料、プロバイダ契約料)、委託料(児童・生徒用1人1台端末の保守委託)、使用料(児童・生徒用1人1台端末のインターネットフィルタリングソフト(5年一括購入)ライセンス使用料)、備品購入費(校内のネットワーク環境において持ち運び可能な無線AP、校外施設等とのオンライン授業のための貸出し用機器(書画カメラ)) ③-	R2.9	R3.3	23,039,691		23,000,000	0	GIGAスクール構想により整備する児童生徒1人1台端末の円滑な活用を推進するための校内通信ネットワーク環境や児童生徒1人1台端末に係る各種環境を整備した。	GIGAスクール構想により整備された児童生徒1人1台端末の円滑な活用が推進できる環境が整った。 ・校内インターネット環境整備 433,800円 ・児童生徒1人1台端末保守委託 979,781円 ・児童生徒1人1台端末インターネットフィルタリングライセンス使用料 19,844,550円 ・校内持ち運び用無線APの購入(各校2台) 1,723,920円 ・校外施設貸出用書画カメラの購入 57,640円

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A (単位:円)				実施内容	事業成果		
							総事業費 (R2実績額)	B 国庫補助額	C コロナ交付金充 当額	D その他				
57	単	修学旅行変更に伴うキャンセル料補助金	学校教育課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として修学旅行を延期等した際の旅行企画キャンセル料の保護者負担の軽減を図る。 ②旅行企画キャンセル料 ③-	R2.6	R2.11	2,031,079		2,030,000		0	修学旅行延期及び中止に伴い発生するキャンセル料等について、その経費を補助した。	保護者負担の経済的軽減が図れた。 ・大間々北小学校分 12,900円 ・あずま小学校分 300円 ・笠懸中学校分 1,038,000円 ・笠懸南中学校分 561,000円 ・大間々中学校分 391,500円 ・東中学校分 27,379円	
58	単	市税等の納付方法の拡充	納税課	①市税等の納付方法としては、各庁舎、金融機関の窓口、口座振替及びコンビニ納付があります。市税の収納率は、年々微増となっておりますが、収納率の維持のために新たな納付方法の構築が求められています。そのため、スマホのアプリを使ったキャッシュレスによる納付方法を拡充します。 ②基幹系システム(GBe.U)のシステム改修費用 ③-	R3.1	R3.3	770,000		770,000		0	新型コロナウイルス感染症の蔓延防止対策として、非対面、非接触で市税の納付ができる「キャッシュレス納付」を行うためのシステム導入。	スマホ決済アプリの「PayPay」及び「LINE Pay」を使用したキャッシュレス納付を行うための環境を整備した。 システム導入委託料:770,000円	
59	単	個人旅行誘客宣伝事業	企画課	①特別感のある県民向け宿泊体験プラン等を新規作成し、宿泊客を誘致することに加え、観光の側面から鉄道利用の促進を図り、新型コロナウイルスの影響により、収入が落ち込んでいる宿泊・鉄道両者を支援することを目的として実施している個人旅行誘客強化事業を広く宣伝するもの ②新聞広告料 ③-	R2.11	R2.11	550,000		550,000		0	新型コロナウイルスの影響により収入が減少している宿泊及び鉄道事業者の支援を目的とする市の個人旅行誘客強化事業を県民に広く周知するため、総合戦略事業として例年実施している上毛新聞「くま愛ここに生きる特集」に事業のPR情報を掲載する。	令和2年11月17日の上毛新聞の紙面に、みどり市特集記事として個人旅行誘客強化事業に関する情報を掲載することにより、県民の認知度を向上を図ることができた。	
60	単	シルバー人材センター補助事業	介護高齢課	①新型コロナウイルスの影響で事業収入が大幅に減収しているシルバー人材センターに、会員の安全就業を図り、感染症対策を行いながら事業を維持するため、奨励金を交付することで事業運営を継続するもの。 ②シルバー人材センターの事業運営を継続するための経費 ③シルバー人材センター	R2.10	R3.1	2,877,000		2,800,000		0	新型コロナウイルスの影響により事業収入が減少し感染症対策を行いながら事業を継続することが困難となったシルバー人材センターに、奨励金を交付した。	感染症対策を行いながら事業を継続することができた。 ・シルバー人材センター奨励金 2,877,000円	
61	単	新型コロナウイルス感染症対策に係る外部連絡手段確保事業	財政課	①新型コロナウイルス感染症対策として市立小中学校臨時休校の際に学校と保護者等との連絡手段を確保するもの。また、分散勤務時に外部との連絡手段を確保するもの。 ②公用携帯電話使用料 ③-	R2.4	R2.6	140,095		0		0	0	感染対策として市立小中学校臨時休校の際に学校と保護者等との連絡手段を確保するため携帯電話を使用した。	休校となっている間も学校と保護者間の連絡手段を確保することができた。
62	単	新型コロナウイルス感染症対策に係るチラシ等作成事業	財政課	①新型コロナウイルス感染症対策に係るチラシ等を作成するもの。 ②コピー用紙代及び印刷機インク代 ③-	R2.4	R3.3	1,939,928		0		0	0	コロナウイルス感染症に係るチラシを作成した。	必要な情報を対象者に周知することができた。
63	単	マイナンバーカード交付促進事業	市民課	①申請が煩雑なマイナンバーカードの手続きについて申請支援を行うため、混雑が懸念されるマイナンバーカードの窓口体制を強化し、交付促進を図る。 ②マイナンバー窓口拡充のための機器導入委託及び備品購入 ③-	R2.12	R3.3	2,871,682		2,850,000		0	0	コロナ禍の窓口混雑緩和とマイナンバーカード交付促進のため、マイナンバーカード専用窓口を設置するもの。 カード業務の事務処理に必要な端末機器(3台)を導入。 マイナンバーカード専用窓口を設置するための備品を購入。	専用窓口に機器を設置し、通常窓口の混雑緩和と業務を効率的に行う環境が整った。 窓口用統合端末機器設置台数 笠懸庁舎:2台導入(計3台) 大間々庁舎:1台導入(計2台) 東支所:追加なし(計1台) 統合端末追加に伴う作業委託(3台):2,024,000円 窓口備品購入:379,632円 申請補助端末購入:468,050円

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A (単位:円)				実施内容	事業成果
							総事業費 (R2実績額)	B 国庫補助額	C コロナ交付金充 当額	D その他		
64	単	博物館感染症対策事業	文化財課	①博物館において、感染症対策をしながらも見学や体験学習の質を落とさないための備品を購入する。購入備品によって解説の聞き取りにくさ解消や飛沫拡散防止を図る。 ②備品購入費 ③市直営博物館2箇所	R2.12	R3.1	176,880		170,000	0	【岩宿博物館】 新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、飛沫による感染リスクを軽減するため、大声を出さなくても団体等の対応が可能なハンズフリー拡声器を購入。 【大間々博物館】 新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、体験学習等を実施する際に隣人からの飛沫感染のリスクを軽減するため、座席間に設置するパーテーションを購入。	ハンズフリー拡声器を購入。感染防止策を講じた団体対応ができる環境を整え、業務で活用した。 ・ハンズフリー拡声器 5台 82,500円 事業用備品として卓上パーテーションを購入。感染防止策を講じた上で体験学習が実施できる環境を整えた。 卓上パーテーション 12枚 94,380円
65	単	公民館等Wi-Fi設置事業	社会教育課	①オンライン講座やデジタルコンテンツ(YouTube等)を利用したサークルの紹介、無観客開催におけるライブ配信などICTを取り入れた新たな生活様式に対応できるようWi-Fi環境を整備する。これにより施設に来場する機会が低減され密が回避されるほか、サークル活動や興行事業者の支援にも繋がる。 ②インターネット接続サービス料、工事費、システム導入委託料、備品購入費 ③笠懸公民館、笠懸野文化ホール、多世代交流館	R2.12	R3.3	4,034,360		4,000,000	0	新型コロナウイルス感染症の蔓延防止対策として、Wi-Fi環境を整え、オンライン講座など新たな取組みを実施するための環境整備を行った。	Web会議システムを利用したオンライン会議や遠隔地との研修会の実施など、新たな取組みを実施することができ、今後新たな事業の可能性を広げることができた。 12館 委託料 242,000円 14館 工事請負費 3,536,610円 17館 備品購入費 255,750円
66	単	図書館Wi-Fi設置事業	社会教育課	①新型コロナウイルス感染症対策として接触型のサービス(紙媒体での予約申請・タッチパネル式の資料検索など)を減らすため、館内で利用できるwi-Fi環境を整備し、各個人の携帯電話やタブレットから予約・検索ができる体制を作る。 ②Wi-Fi設置に係る経費 ③笠懸図書館・大間々図書館	R2.12	R3.3	478,280		400,000	0	新型コロナウイルス感染症対策として接触型のサービスを減らすため、館内で利用できるwi-Fi環境を整備し、各個人の携帯電話やタブレットから予約・検索ができる環境整備を行った。	館内のWi-Fi環境が整い、利便性が向上した。 14館 工事請負費 478,280円
67	単	市民体育館Wi-Fi設置事業	社会教育課	①現在、体育館の一部でWi-Fiを利用できるが、指定避難所として避難された方が情報収集及び情報発信の際には1カ所に集まってしまう密になるため、新型コロナウイルス対策としてアリーナ全体をカバーできるネット環境を整える。 ②工事費用、月額利用料 ③市民体育館	R2.12	R3.3	2,746,040		2,700,000	0	新型コロナウイルス感染症の蔓延防止対策として、指定避難所である市民体育館に避難された人が、情報収集及び情報発信の際に密にならずに分散できるようアリーナ全体をカバーできるWi-Fi設備を設置した。	メインアリーナやサブアリーナでもフリーWi-Fiを利用できるようになり、施設の利便性が向上した。 14館 工事請負費 2,746,040円
68	単	岩宿博物館Wi-Fi設置事業	文化財課	①岩宿博物館に、全館をカバーするWi-Fiを導入するもの。岩宿博物館の解説員による個人客向け展示解説はとも好評を得ているが、コロナ対策のため現在は休止している。解説サービスの一部を補うため、館にWi-Fiを導入して、岩宿博物館のホームページ上の解説資料等を閲覧しながら見学できるようにすることで、利用者の展示内容への理解と満足度を向上させることを目的とする。また、GIGAスクールの推進により学校の見学等でタブレット端末の活用が進む見込まれことから、自宅や学校等での事前学習と、当日の学びとの運動性が高まり、より深い学習に資することもできる。 ②Wi-Fi設置にかかる経費 ③岩宿博物館	R3.2	R3.3	768,460		750,000	0	岩宿博物館にWi-Fiを整備し、スマホ等から展示情報を取得できるようにすることで、来館者と解説員との接触機会を減らし、新型コロナウイルス感染のリスクを軽減する。	岩宿博物館内にAP3台を設置してWi-Fi環境を整備。来館者が利用できるようにした。
69	単	富弘美術館Wi-Fi整備事業	富弘美術館	①・富弘美術館のWi-Fiを整備することにより、美術館周辺の美しい四季折々の風景を来館者が能動的に写真やYouTubeにより発信することができる。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため外出を自粛している方へ映像の発信が可能となり、未来の来館者に繋がる。) ・富弘美術館や詩画作品の情報を得られることでより充実した鑑賞を可能とすることができる。 ・Wi-Fiの使用箇所を点在させることにより、3密を防ぐことができ、安心した鑑賞が可能となる。 ・必要な情報を自分のスマートフォンで得ることにより、感染リスクを抑制できる。 ・来館者が市内施設や観光、グルメ情報の入手が容易となり、市内周辺の活性化が図れる。 ②Wi-Fi整備工事費用、利用料 ③富弘美術館(市直営)	R2.12	R3.3	992,530		990,000	0	富弘美術館にWi-Fiを整備し、スマホ等から富弘美術館や詩画作品の情報を取得できるようになった。	富弘美術館内にAP4台を設置してWi-Fi環境を整備し、来館者が利用できるようになった。Wi-Fiの使用箇所を点在したため、3密を防止でき、安心した鑑賞が可能となった。また、美術館やみどり市の情報提供など入手しやすくなった。 ・Wi-Fi設置4カ所 992,530円

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A (単位:円)				実施内容	事業成果
							総事業費 (R2実績額)	B 国庫補助額	C コロナ交付金充 当額	D その他		
70	単	サンレイク草木維持管理事業	観光課	①新型コロナウイルス感染拡大に伴い利用料金収入が激減する指定管理施設の事業継続支援。(休業要請期間を除く)通常経営での損失(赤字)分を支援するものではなく、過去の収支実績から一定の基準を設け、コロナの影響により生じた純利益の差額を支援することで通常経営の状況を維持し、事業継続を図るもの。 当該施設は当市の数少ない大型宿泊施設として観光における中核を担っており、事業廃止の場合、多方面に多大な影響を及ぼすことから、継続を目的とした支援を行う。 ②支援期間(R2.3/1~4/19 6/1~R3.3/31) 休業要請期間(4/20~5/31は除く) 【限度額の設定】 ・R2.3/1~4/19 6/1~9/30分 過去3年の実績平均と今年度実績との差額 ・R2.10/1~R3.3/31 今年度の落ち込み(縮小割合:収入56%、支出80%)を過去3年の実績平均に乘じ、全体の限度額を21,200千円に設定 【各月の支援額】 過去3年の純利益平均と今年度各月の実績との差額によるコロナによる影響分を支援金として支出する。 ③・交付対象者:(株)フードサービスシンプ ・指定管理者:国民宿舎サンレイク草木	R3.3	R3.4以降	0		0	0	【令和3年度繰越事業】	-
71	単	幼稚園従事者慰労金支給事業	学校教育課	①新型コロナウイルス感染症の感染リスクや不安を抱えながら、職務を継続した幼稚園の従事者に慰労金を支給することで、労働意欲の高揚を図り、ひいては幼児教育の継続と更なる質の向上を目指す。 ②対象者1人当たり50,000円の支給 ③慰労金50,000円×25人=1,250,000円 ④幼稚園従事者(市民)25人	R3.1	R3.3	1,150,000			1,150,000	新型コロナウイルス感染症の感染リスクや不安を抱えながら職務を継続した幼稚園(子ども・子育て新制度に移行していない施設)従事者に対して、一人あたり50,000円を支給した。	子ども・子育て新制度に移行していない施設従事者に対して、感謝の気持ちを示し、幼児教育の更なる充実及び向上を図ることができた。 ・支給額 23名 1,150,000円
72	単	社会教育施設新型コロナウイルス感染症対策事業	社会教育課	①社会教育施設での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するために必要な物品を購入する。 ②・③ ・手指消毒液18ℓ入159個×5,400円×1.1=944,460円 ・手指消毒液1ℓポンプ式10個×2,800円×1.1=30,800円 ・キッチンペーパー200枚入533個×90円×1.1=52,767円 ・ビニール手袋100枚入1,281個×180円×1.1=253,683円 ・ポリ袋100枚入67個×68円×1.1=5,012円 ・使い捨てマスク550個×50円×1.1=30,250円 ④地方公共団体	R3.3	R3.4以降	0		0	0	【令和3年度繰越事業】	-
73	単	公共的空間安全・安心確保事業	財政課	①庁舎及び支所での新型コロナウイルス感染症拡大を防止するために必要な物品を購入する。 ②サーモグラフィカメラ(録画機、モニター及びモニタースタンドを含む。)、加湿器、執務室用パーティション、窓口用[高さ約110cm]パーティション ③-	R2.12	R3.3	5,040,211		5,000,000	0	感染対策としてサーモグラフィカメラでの検温、加湿器及びアクリルパーティションを設置した。	対象施設での新型コロナウイルス感染を防ぐことができた。
			0							教育庁舎内の新型コロナウイルス感染症対策として、窓口用及び執務室用パーティションを購入し、感染拡大防止を図った。	パーティション設置により職員及び来庁者に対して感染拡大防止を図ることができた。 飛沫防止卓上パーティション(窓口用) 161,700円 飛沫防止卓上パーティション(執務室用) 173,382円	
			0							新型コロナウイルス感染予防対策のための備品(加湿器)を購入。	貸出施設の感染予防策と環境改善に役立った。 17節 備品購入費 447,315円 (笠懸野文化ホール、多世代交流館、東公民館)	
			0							新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、観光課所管施設に設置するため加湿器を購入したものの。	観光課所管施設(ながめ余興場、大間々駅前観光案内所、まちなか交流館)に加湿器を設置し、施設内の環境を改善。飛沫感染のリスクが低減された。 ・加湿器5台 86,900円	
			0							新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、執務室の環境改善を図るため、職員の机の上に設置する飛沫防止用の卓上パーティションを購入。	飛沫防止用卓上パーティションを購入して職員の机の前面に設置。感染予防対策を強化し、執務室の環境を改善。 ・卓上パーティション 11枚 93,060円	
			0							感染対策として窓口に設置するためのアクリルパーティションを購入した。	対象施設での新型コロナウイルス感染を防ぐことができた。	
			0							東支所内にサーモグラフィカメラ、加湿器、執務用パーティションを設置し新型コロナウイルス感染症予防に努めたもの。	各種物品の配備により、感染予防に寄与するとともに、職員、来庁者に対する予防啓発に繋がった。	

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A (単位：円)			実施内容	事業成果	
							総事業費 (R2実績額)	B 国庫補助額	C コロナ交付金充 当額			D その他
74	単	公共施設空調入替事業	介護高齢課 観光課 社会教育課 文化財課	①新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、空調設備を 空気清浄機能が付いた機種に入れ替えるもの。 ②空調設備工事費 ③笠懸公民館、笠懸野文化ホール、介護予防複合施設、 岩宿博物館、ながめ余興場	R3.3	R3.4以降	0		0	0	【令和3年度繰越事業】	-